

後輩たちへ聖火と想いを繋ぐ



トーチを披露する井坪真美さん(左)と大月陽愛さん(中央)



聖火ランナーの二人から想いを受け継ぐ後輩の二人

東京 2020 オリンピック聖火ランナーを務めた大月陽愛さんと井坪真美さんが大橋孝町長に報告しました。

二人は大垣養老高校の卒業生で、在学中には「瓢箪倶楽部秀吉」のメンバーとして養老町活性化に取り組んできました。聖火ランナーの志望動機の中でひょうたん文化と養老町に触れ、ひょうたんを使用した町興しから絆を繋いでいくことを伝えていきたいと語っています。町長は、コロナ禍の中でも明るい話題を報告してくれた二人に感謝を伝えるとともに、聖火ランナーの経験を糧として、今後もひょうたんや町と関わり絆を繋げていってほしいと願いました。

ご長寿おめでとうございます！



高木静子さんのご家族が代理で受け取りました

3月4日(木)に100歳を迎えた高木静子さん(高田)に、長寿のお祝い状とお祝い金が贈呈されました。

高木さんは庭仕事が好きで、よく草むしりをしていましたが、今は施設で友人とおしゃべりしながらのんびりと過ごしているとのことでした。



お祝い状を手に笑顔の伊藤しずかさん

3月26日(金)に伊藤しずかさん(宇田)が100歳を迎え、町から長寿のお祝い状とお祝い金が贈呈されました。

伊藤さんは熱心にぬりえなどをし、毎日過ごしています。この日は、家族と施設職員からお祝いされ、とてもにこやかな表情でした。

ご寄附ありがとうございました



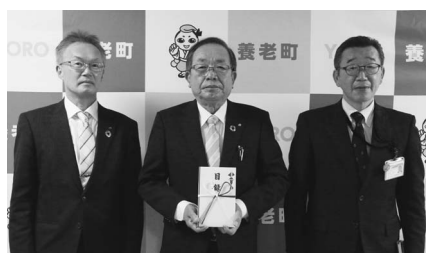
目録を渡す町生活学校第2班の皆さん

▶車いす 1台
町生活学校第2班



寄附品を渡す片山竹彦 代表取締役

▶マスク 10,000枚
株式会社 片山縫製



近沢一成 常務理事(左)と養老中グループ 養老中支店 田島正彦 統括兼グループ長(当時)(右)

▶アルコール噴霧器 23台
手指消毒液 200L
サーモマネジャー 10台
西美濃農業協同組合